

平成24年度 子育て支援・少子化対策施策

資料4

1 家庭、地域における子育て支援

- **保育サービスの充実**
 - 【拡】特別保育事業(中核市除く) (厚生:5億6,317万円)
 - ・病児病後児②89⇒②52箇所・延長保育②77⇒②80箇所
 - ・休日保育②29⇒②33箇所
 - 【拡】民間保育所等緊急整備事業(こども基)<(厚生:11億1,917万円)>
 - 【拡】ハートフル保育支援事業<一部雇交> (厚生:790万円)
 - 保育所等における発達障害児等の保育に対する支援
 - ・「マイ保育園」推進事業 (厚生:285万円)
 - 保育所が行う妊婦や就学前の児童に対する子育て相談事業等
 - **子どもの居場所づくり(放課後児童対策)**
 - 【拡】放課後児童クラブ事業 (厚生:2億8,546万円)
 - ②130⇒②132箇所(中核市除く)
 - ・放課後子ども教室推進事業 (教委:4,200万円)
 - ②153⇒②154教室(中核市除く)
 - 【拡】とやまっ子さんさん広場推進事業 (厚生:1,059万円)
 - ②22⇒②24箇所

2 仕事と子育ての両立支援

- **子育てと両立できる職場環境の整備・働き方の見直し**
 - 【新】元氣とやま！子育て応援企業推進事業 <雇交> (商労:890万円)
 - 県HPで経営トップの子育て応援宣言等を公表
 - ・「仕事と子育て両立支援事業 (商労:230万円)
 - 条例で義務付けた従業員51~100人のすべての企業で行動計画が策定されるよう支援
 - ・仕事と子育て両立支援セミナー・両立支援企業の表彰 (商労:100万円)
 - ・両立支援企業合同企業面接会 (商労:80万円)
 - 【新】ワーク・ライフ・バランス経営導入促進事業 (商労:30万円)
 - 中小企業の管理職向け研修会の開催
 - ・ママたちの再デビュー支援事業 (生環:200万円)
 - 【新】とやまイクメン・ガジダン応援プロジェクト <一部雇交> (生環:900万円)
 - 男性の家事・育児の参加の意義やノウハウなどの普及啓発等
 - **事業所内保育施設等の設置促進**
 - ・事業所内保育施設推進事業 (商労:3,390万円)
 - ・中小企業制度融資 設備投資促進資金 <少子化対策枠(新規分)> (商労:4,000万円)

3 子どもの健やかな成長の支援

- **子どもの権利と利益の尊重**
 - 【新】児童養護施設整備事業 (厚生:8,882万円)
 - 【新】要保護児童対策関係者の専門性向上研修事業 <こども基> (厚生:101万円)
 - 【拡】児童相談所における児童心理司の増+1名 (児童心理司等 26名→27名)
 - 【新】子ども虐待防止ハンドブック(改訂版)作成 <こども基> (厚生:178万円)
- **家庭の教育力の充実**
 - 【拡】とやま親学び推進事業 <一部雇交> (教委:1,300万円)
 - 親学び普及事業の実施
 - 親学びプログラム事例 40事例の活用
 - 【拡】はじめ総合対策事業 (教委:2,820万円)
 - スクールソーシャルワーカーの活用、いのちの教育等に加え、新たに、いじめ防止・解消対策支援チームを設置
- **子どもの生きる力の育成**
 - 【新】公民館親子ふると自然体験事業 (教委:500万円)
 - 複数の公民館が連携し、地域ならではのふると学習を展開
 - ・「朝から元氣とやまっ子」食育・健康教育推進事業 (教委:389万円)
 - ・社会に学ぶ「14歳の挑戦」事業(教委:1,733万円)
 - ・中高生子育てふれあい体験事業(教委:50万円)
 - 高校生の赤ちゃんふれあい体験など
 - 【新】幼・保・小・学びをつなぐ調査研究事業 (教委:100万円)
 - 円滑な接続を図る具体的な指導のための手引き作成
 - ・元氣とやまウォークラリー開催事業 (教委:190万円)

4 経済的負担の軽減

(国の諸制度が基本であるが県単独で支援も)

- **出産・乳幼児医療に対する支援**
 - ・不妊治療費助成 (厚生:1億2,744万円)
 - 保険適用外の特定不妊治療費の一部を助成
 - 年間助成限度額45万円(15万円×3回)
 - ・妊産婦医療費助成 (厚生:6,159万円)
 - ・乳幼児医療費助成 (厚生:4億4,487万円)
 - ・妊婦健康診査事業(基金事業) (厚生:1億9,838万円)

■ 保育・就学等に対する支援

- 【拡】とやまっ子 子育て支援サービス普及促進事業 (厚生:1億1,840万円)
 - ・児童手当県負担金 (厚生:26億8,418万円)
 - ・母子家庭の母への資格取得支援事業<こども基> (厚生:9,624万円)
 - 看護学校等の修学期間における生活費支援 約100人
 - ・多子世帯(3人以上)向け低利融資事業(厚生:3億円)
 - ・保育所保育料軽減事業 (厚生:8,660万円)
 - ・私立・公立幼稚園等保育料軽減事業 (経営・教委:1,618万円)
 - (経営:9億6,166万円)
 - ・私立高等学校等生徒奨学補助金 (教委:2億4,130万円)
 - ・奨学資金貸付金 (住みよい家づくり資金融資制度(土木:4億7,966万円)

■ 母と子の健康づくり支援

- ・周産期医療体制整備事業 (厚生:6,765万円)
- 【拡】安全・安心な妊娠・出産支援体制整備事業
 - 妊婦・出産悩みはってラインによる相談体制の充実
 - 女性の健康とライフバランスの普及啓発の充実
- ・マタニティ・サポートダイヤリー作成費 (厚生:132万円)
- 【拡】不妊対策強化推進事業
 - 不妊専門相談センターにおける不育症専門相談の充実

■ 男女の出会いの場の提供

- 【拡】とやまで愛(出会い)サポート事業 (厚生:500万円)
 - 結婚を希望する男女を対象としたコミュニケーション能力向上等のセミナー
- ・「ハッピー子育てキャンペーン事業(再掲) <一部雇交> (知政:3,000万円)
 - NPO法人等による、男女の出会いの創出を図るイベント事業の支援

■ 男女の自己啓発・スキルアップ

- 【新】マリッジ・アカデミーとやま開催事業 (知政:300万円)
 - 結婚を希望する男女を対象としたコミュニケーション能力向上等のセミナー
- ・「ハッピー子育てキャンペーン事業 <一部雇交> (知政:845万円)

5 子育て支援の気運の醸成

- ・「ハッピー子育てキャンペーン事業 <一部雇交> (知政:3,000万円)
 - 結婚や子育ての喜びを伝えるキャンペーン
- ・子育て応援団普及事業 <一部雇交> (知政:845万円)

